

焼けた「北ぐに」、先方にデラックスな西成署。



炎上する「北ぐに」



ドヤ「北ぐに」七六年三月



焼死体がロープで引きおろされる。



仮宿泊所へむかり被災者たち



||||| 料金受 |||||
取人払

郵便はがき

5 5 7 - □ □

西成局承認

56

差出有効期間
昭和53年10月
31日まで

切手を貼らず
にそのままお
出し下さい

『労務者渡世』編集委員会 行

大阪市西成区萩之茶屋三―六―三五

「御握り屋」気付

ここから切り取ってそのままポストへ（切手不要）

な ま え

とし

才

いるところ、またはドヤ名

どんな仕事にいらしてますか（土工雑役・工場雑役・土方・トビ・
大工・その他の職人・職人手元・その他）——（契約・現金）
白手帳を（持っている・持っていない・持ってたけど今はない）

目者中

あ見舞レ

申し上げます

労務者渡世 第二七号

一九七八年八月一日発行 定価百円

大阪市西成区板之茶屋3-16-1 35

御振込 屋上 振付

労務者渡世編集委員会